

# 管理事務所からのお知らせ

10月は大型で非常に強い台風19号が、12日から13日にかけて東日本を中心に、西日本から東北地方の広い範囲で猛烈な風と大雨が降り、甚大な被害をもたらしました。白笹でも倒木による被害を始め、源泉付近の土砂崩れにより、温泉の供給が出来なくなるなど被害がありました。修繕工事も難航しましたが11月21日に完了し、24日に完全復旧しております。オーナーの皆様には大変ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。ここでお詫びとご報告をさせていただきます。

今年の紅葉は台風の影響もあってあまり綺麗な紅葉では無かった様に思います。11月に入ってから徐々に気温も低くなり20日に初冠雪し、30日に事務所の回りも白くなるなど、初雪となりました。

12月に入り何度か雪も降ってはいますが、除雪するほどの積雪は無く、20日現在積雪はありません。これから気温も低くなって来ると、夜間は路面も凍結しますので、お車でお越しの際はくれぐれも雪対策を怠らないようお願いします。

## 入荘前にご連絡を

冬季期間中にご来荘の際には、あらかじめ管理事務所にご連絡を下さいますようお願い致します。前もってご連絡をいただかないと、除雪が間に合わず、入荘できないことがあります。なお夜間は除雪をいたしません。また除雪が済んでいても、夜間は路面が凍結して大変危険です。日没前に入荘できるよう、時間に余裕を持ってお出かけください。

## 凍結等のトラブル

凍結により水が出なくなるなど問題が発生した場合には、入荘中に速やかに管理事務所にお知らせ下さい。退荘されてからのご連絡では、対応が間に合わず、器具・配管に大きなダメージを与えてしまう恐れがあります。

## 水抜きは確実に

水道・温泉の配管や器具を凍結による破損から護るため、冬季期間中は退荘時にならず水抜きをおこなって下さい。水抜きが不完全だと、配管器具の内部に水が残り、破損の原因になります。水抜きは正しい手順で確実におこなひましょう。

## 白笹何でもQ&A



**Q** 別荘を建ててから20数年経ちますが、床下のベニヤが剥がれてきて、断熱材のような物が出てきてしまいました。そのままに置いて大丈夫でしょうか？

**A** 修理された方が良くと思います。そのままに置きますと床下の断熱材がいずれ落ちてしまいます。また、そこから小動物(山リス・ハクビシン・テンなど)が家の中に侵入して屋根裏の天井に住み着いてしまうこともあります。20年以上前だと断熱材を押さえるのに合板のベニヤが主流でしたが、現在はケイカル板で補修しています。修理される場合は御見積をしますので、管理事務所にご相談ください。

## 編集室より

穏やかな小春日和を利用して、自宅の窓を開け放ち、少し早めの大掃除を始めることに。廊下の隅っこ、階段下の収納スペースを雑巾がけしていると、白色の細長い葉っぱのようなものを発見。そこは長ネギや玉ネギ、ジャガイモなどを多めに買い込んだときに保管しておく場所なので、その長さ40cmほどのものは、きっと干からびた長ネギの白い部分に違いありません。そう思っつまみ上げると…なぜか乾燥したパリパリ感がなく、絹のような優しい触り心地。向こうが透けるほど薄く、鱗のような模様もついています。

いくら勤が鈍い私でも、その物体が何なのかわかるまでに5秒とかかりませんでした。そうです。ヘビの抜け殻だったのです。「あーっ」と悲鳴あげて、「ヘビのヤツめ、人の家で勝手に脱皮して、抜け殻を置いていくとはけしからん」とぼやいたのでした。そこで、ある記憶がよみが

えがります。たしかヘビの抜け殻は縁起物ではなかったか？昔むかし、母がお守りとして財布に入れていたような気がする。ネットで調べて、やはり金運を呼ぶ縁起物であることを確認。なんと通販サイトでは、ヘビの抜け殻がいくつも売られているではありませんか！

さっきとは違って変わって、置き土産をくれたヘビへの感謝の気持ちでいっぱいになり、破いてしまったら大変とばかりに扱ひも慎重に。(こういう現金なところが、自分でもホントに嫌になってしまいます。)ちょうど財布もくたびれてきたので、新しいものに取り替えて、抜け殻を入れておいてみようか…ふだんお守りなどはあまり身につけないのですが、そんなふうにして、まずは大切に保管しておくことにしました。

白笹オーナーの皆さんは年頭に当たって新しく取り替えたもの、新たに始めたことなどはございますか？ことしが穏やかで、輝きにあふれた一年となりますように…。



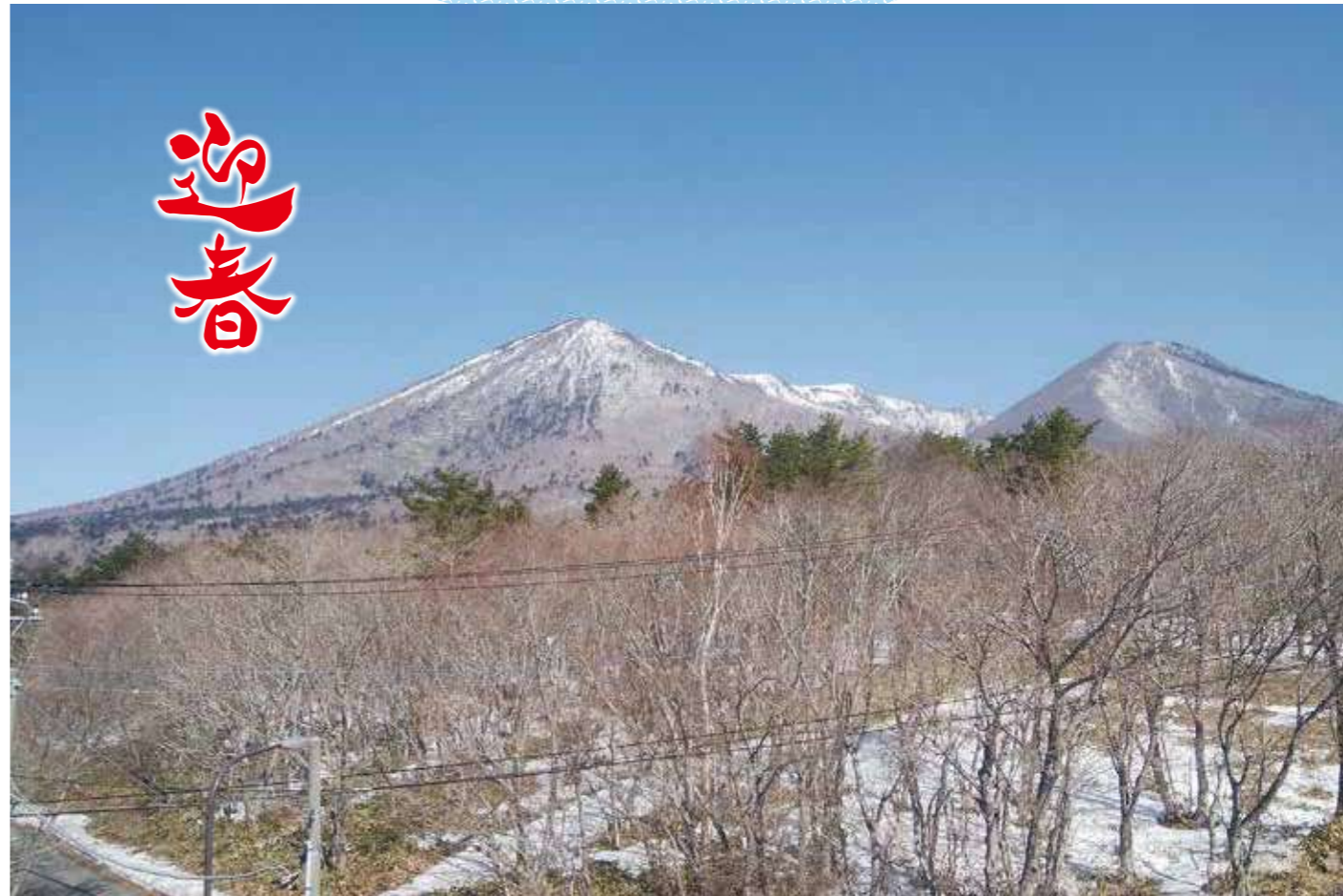
編集発行  
黒磯観光開発株式会社  
本社・現地管理事務所  
〒325-0111 栃木県那須塩原市  
板室字白湯山1173-31  
☎ 0287 (69)0331(代)

2020.1.1.1200

# 白笹だより

No.155  
2020.1

# 迎春



## 白笹マンションから望む「白笹山」

左に映っているのが白笹山。那須連山の西に位置する標高1719mの山で、別名「駒太郎山」と呼ばれています。

初心者～中級者の登山コースとして人気があり、新緑、紅葉時季には女性(いわゆる登山ガール)で賑わいを見せています。沿ッ原湿原から登るのが一般的で、登山口から山頂までは約2時間程(2.5km)。両脇は笹に囲まれ、名前の由来どおり間違いなく「白笹山」。那須山の方から歩くコースもあり、栃木百名山の一つになっています。

白笹山の頂は山頂らしさがなく、ここが頂上？と思うほど道の途中なのです。ゆっくり景色を眺める場所も見当たらず、あちこち探しているうちに下り坂になってしまいますが、登りつめたところに一つご褒美が待っています。とにかく南月山までの稜線がとても美しく望められ、疲れた体を休ませてくれます。

(撮影は昨年2月、白笹マンション屋上より(普段立ち入り禁止箇所))

ハイ、パチリ!



(文・写真：高根沢氏)

# 白笹掲示板

## 社長就任ご挨拶

あけましておめでとうございます。

オーナーの皆さまに置かれましては、お変わりなく新年をお迎えのことと存じます。

さて、昨年は関東各地に台風をはじめとする自然災害による被害が各地にて報告されました。当別荘地においても一部の区域で断水になる被害や、構内道路が倒木により交通の支障をきたす被害などがございましたが、迅速な復旧作業により回復することができました。改めて、オーナーの皆さまがこの自然あふれる那須白笹での別荘ライフを最大限の安全の下でご満喫していただけますよう、我々社員一同、万全の体制でお手伝いさせていた

だきたく存じます。

お気づきの点などございましたら気兼ねなくご連絡いただきますようお願い申し上げますと共に、ご来荘の際にはぜひ管理事務所へもお気軽にお立ち寄りいただけますと幸いです。

末筆ではございますが、オーナーの皆さまのますますのご健康とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和2年 元旦

黒磯観光開発株式会社 代表取締役 市倉伯緒

## エンジョイしています。別荘ライフ

明けましておめでとうございます。令和になり初めてのお正月を迎えております。

数年前から別荘を所有したくて、旅行に行きながら、伊豆高原や軽井沢等色々な場所を見て回りました。平成28年6月にゴルフで那須高原に来た際、不動産会社に数件の別荘を案内して頂きました。その日はとても暑かったせいもあり、「不動産会社の担当者の方に標高1000メートル位の別荘地はありませんか？」と尋ねたところ、ここ白笹別荘を案内されました。とても涼しく、自宅からも比較的近かったことが気に入り、その日のうちに購入を決めました。

最初のうちは、家族や友人たちと一緒に、ウッドデッキの板を交換してペンキ塗りをしたり、庭に階段を作ったり、木を切ってベンチを作ったり、薪を割ったり…慣れないことばかりでしたが、とても楽しかった事を思い出します。

私がこの白笹で一番惹かれるところは、四季の移り変わりがはっきりしているところです。春は色々な花が咲き、タラの芽などを採って天麩羅にすることができます。夏は鳥の鳴き声やヒグラシの音が響き渡り、子供の頃の夏のキャンプ場を思い出します。秋は紅葉と月と星を目で楽しむことができますし、冬は深々と降る雪に触れ、都会の喧騒を離れた静かな空間で暖かい時間を過ごすことができます。田舎のない私にとって、白笹は故郷のような存在です。風が木々を揺らす音、鳥の鳴き声を聞きながら、ウッドデッキで過ごす時は、何もなくても楽しくて、時間が止まるってこういう事かなあ？と思います。また、リビングで焚き火をする時、パチパチ燃える薪の炎をじっと見ていると、ゆらめく炎が何かを語りかけている感じがして心がなごみます。現役で仕事をしているため、別荘に来られるのは週末に限られており、妻と3匹の愛犬たちもそれを楽しみにしておりましたが、昨年老犬2匹が相次いで亡くなってしまいました。寂しくなりましたが、残されたミニチュアダックスフンドの龍太郎(9歳)と一緒に、雪の白笹を楽しんでおります。私たちの別荘ライフはまだ始まったばかりですが、やりたい事が色々あるので、ゆっくりと楽しんでいこうと思っています。

最後になりましたが、管理事務所のスタッフの方々には、トラブル時には直ぐに駆けつけていただき、とても助かっております。感謝、感謝

また今年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

永瀬 文明

今回は、千葉県鎌ヶ谷市在住の永瀬様に登場していただきました。



## 那須で見られる山野草㊦ ミスミソウ (キンポウゲ科)

ミスミソウは、葉っぱが三角形になる種類があるところから名付けられた、キンポウゲ科・ミスミソウ属の多年草です。雪の大地を割るようにして茎を伸ばし花を咲かせる様子から、雪割草の名でも知られています。

2~5月頃に白やピンク、覆輪の花びらを咲かせ、品種によっては八重咲きなど咲き方も様々。また、花びらのように見えているのは、萼と呼ばれる葉っぱが変形して色付いたものになります。

節のある地下茎から花茎を伸ばし、その先端に花を咲かせますが、小さく可憐で清楚なその姿は、「はにかみや」という花言葉がとても似合います。



とっておきのお店  
お教えします

TAKE OUT、ランチ、団体予約

団体予約承ります。料金、お料理内容など詳しくはお電話にてご相談ください。(要事前予約)

タイ料理  
**BARAMEE**  
バラミー

OPEN 10:30 ~ 15:00 (L.O.14:30) ☎ 080-7473-9457  
定休日 / 日曜・祭日・第1、第3以外の土曜日



ランチにタイ料理はいかが？今回のお店は、本場のタイ料理が楽しめる店、バラミーです。

日本でもすっかり人気定着し、お店も増えてきたタイ料理ですが、バラミーは他の店とこだわりが違う！

最もこだわっているのが、タイ人のシェフが料理毎に調合するスパイス。石製の臼で味と香りを引き出し鮮度抜群！タイ調味料やハーブとの相性も抜群で、料理をより印象的な味に仕上げます。

ランチメニューは、定番のタイカレー、ガバオ、タイラーメンなど様々で800円から。数あるランチsetの中で今回は、「バラミーset」のパッタイをチョイス♪パッタイは、タイ風焼きそばの事で、ニラやもやしなどたっぷりの野菜と、モチモチ米粉麺を、ナンプラーやタイ調味料と炒めたもの。大盛りの麺に、プリプリのえびがゴロゴロ入り、かなりボリューム！ピーナッツや干しえび等のトッピングの上から、レモンをキュッと絞っていただきます。タイ料理特有の辛さはなく甘辛い味付けで、ガーリックやスパイスの香りが食欲をそそります。レモンの爽やかさも手強い、大盛りながらペロリと完食してしまいます(笑)。setの小鉢はこの日、単品でも人気のヤム・ウン・センでした。爽やかなライムが効いたさっぱり&ピリ辛の春雨サラダで、はまる人も多いそう。このsetには他に、スープ、ドリンク、デザートが付いて、税込み1,200円♡

民族音楽の流れる店内には、テーブル席の他、カウンター、小上がりの座敷(お子さま連れにも大好評)などがあり、1人でもグループでもくつろげます♪

テイクアウトも充実しており、10点以上注文なら無料配達も。お家でタイパーティーもいいですね♡

第1・第3土曜日はタイラーメンDAYで、ラーメン1杯500円♪さらに子どもにはジュースまで付いちゃう♡みなさんも是非、バラミーで本場のタイ料理を堪能し、オリエンタルな気分になってみてはいかがですか？



那須塩原市東原3-13(稲村小そば)

←至板室温泉 整体院 →

山口 歩道橋 コインランドリー 至黒磯駅

ローソン 板室街道

マルヨシ文具店 エネオス

稲村小学校